一般質問（要旨）



おいしくな～れ!（市内）

千葉豪雨を受けての水害に対する備えと対応について



自由民主党昭島市議団　三田　俊司　議員

質問　令和8年8月の千葉豪雨では、家屋の全壊や浸水、停電など大きな被害をもたらした。①地域防災計画の修正や追記を行う考えは。②車両の冠水被害への対策として、校庭やアキシマエンシス、昭和公園などの公共施設の駐車場を車の避難に使用する考えは。

答弁　①現在、地域防災計画における風水害計画の見直しを予定しているが、豪雨災害による教訓を踏まえ、更に必要となる対策について検討していく。②教育委員会や施設所管部署と協議し、検討していく。

質問　多摩川の状況をインターネットで確認できるライブカメラは、拝島町五丁目に設置されているが、川から一番近い住宅地である福島町から郷地町にも増設するよう、国に要望しては。

答弁　多摩川左岸付近は、河川と堤防の距離が近いことや浸水想定区域内に住宅があることから、国に対しライブカメラの増設などを要望していく。

質問　例年以上に国道や都道に雑草が繁茂しており、見通しが悪く危険な箇所があるが、管理者である国や都に対し早期に対応を依頼しては。

答弁　引き続き市民からの要望やパトロール時に確認した際には、速やかに対応を要請していく。

質問　用水土地改良区の農業者数の減少や高齢化が進む中、財政的な負担等を含め、どのような手法で用水路を維持していくのか。

答弁　地域の自発的な取り組みとの協働を大切にするとともに、都等とも連携し支援体制の拡充・強化について検討するなど、持続可能な管理体制に向け、着実に取り組んでいく。

子どもたちが安心して住める街について



都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団　八田　一彦　議員

質問　子どもたちが安心して登校できる環境を整えることは、自治体の重要な責務の一つである。①保護者からの改善要望や交通事故の発生箇所等を集約した通学路安全マップを作成するなど、継続的な安全対策と情報の見える化をしていく考えは。②拝島中学校における学区域の変更は、友人関係や通学環境に関わる問題である。対象者に限定して、拝島中学校と新たな指定校となる多摩辺中学校を選択できる移行措置を設けては。

答弁　①保護者からの連絡については、対応できるよう努めている。引き続き様々なツールの情報収集を行いながら、効果的な手法について検討していく。②新規大型集合住宅の入居者数など、現時点では確定できない要素が多くあるため、困難性がある。

質問　少子高齢化が進む中、最新技術を活用したごみの更なる減量化を行う必要があると考える。他自治体において、使用済み紙おむつを再資源化する取り組みが進められているが、排出量を把握しやすい高齢者施設や保育園などで実証実験を行っては。

答弁　スペース等が確保できずに実施に至らなかった経緯があるため、難しい状況にある。引き続き周辺の資源化処理施設等の状況を注視し、研究していく。

質問　自治会館等における冷暖房設備について、熱中症対策や自治会を持続させる観点から、設置や更新費用に関する補助制度を新たに設ける考えは。

答弁　生命と健康を守る不可欠な設備であるため、自治会集会施設の規模や部屋数等、実態に即した支援に努めていく。

児童・生徒の学びと生活の環境整備について



公明党昭島市議団　大島　ひろし　議員

質問　学校施設の環境改善について、大規模改修を行うまでの暑熱対策として、遮光カーテン等を設置する予定は。

答弁　試験的に設置し効果の検証をするなど、効果的な対策についての検討を進めている。

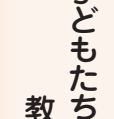
質問　図書館の在り方について、①マイナンバーカードを貸出券として利用できるようにする考えは。②学校図書館との連携の取り組み内容と展望は。

答弁　①システム更新などの機会を捉えて対応が可能か、研究していく。②団体貸し出しや司書教諭などへの研修会、図書館司書による連携等を行っていく。②導入自治体の取り組み状況や効果の把握に努めるとともに、新たに追加した移動支援用具の効果の検証なども踏まえ、今後の検討課題とする。

質問　道路の穴等の情報を、市公式ＬＩＮＥを活用し写真付きで受け取ることは今の時代に必要と考える。見解は。

答弁　手軽に通報できるなどの様々なメリットが考えられるため、他自治体の動向を注視し、より効果的・効率的な方法を検討していく。

子どもたちの教育環境について



自由民主党昭島市議団　美座　たかあき　議員

質問　部活動の地域展開は教員の負担軽減の目的もあるが、指導を希望する教員が勤務時間等に配慮された上で、地域クラブ等の指導者を兼職・兼業することについて、見解は。

答弁　教員の意向や熱意を受け止めることが重要と捉えており、地域クラブの指導者として活動できる体制の構築に努めていく。

質問　特別支援教育に関する基本的な知識は、一部の担当教員だけでなく全ての教員で共有しておくことが重要である。特別な配慮が必要な児童・生徒への対応を学ぶ機会を設け、学校全体として専門性を高めていくことについて、考えは。

答弁　大変重要と認識しており、引き続き担当教員への専門的な研修の充実はもとより、全ての教員の理解と指導力の向上を図り、学校全体として配慮を必要とする児童・生徒を支える体制の充実に取り組んでいく。

質問　安全で快適な生活環境の維持について、①草木などの市民からの通報に対し、対応は。②越境樹木に対し、緊急性があるなど一定の条件を設けた上で行政が対応できる仕組みづくりを検討しては。③除草などを実施した団体に協力金を交付するなど、地域の力を公共空間の維持管理に活かす仕組みを構築しては。

答弁　①通報後、おおむね3日以内に現地に赴き、安全確保の観点から調査し、対応している。②あらゆる視点でどのような手法が効果的・効率的な対応となるか、引き続き検討していく。③他自治体の事例を参考に、現行のアダプト制度との共存を含め、様々な課題を整理する中で検討していく。

これまでの市議会だよりをご覧になりませんか

昭島市議会ホームページ・デジタルブックサイト「TAMA ebooks（タマイーブックス）」にこれまでの市議会だよりを掲載しています。

市議会ホームページ　TAMA ebooks

請願・陳情の提出方法

市民のみなさんが、日頃考えている意見や要望を誰でも市議会に提出することができます。

議員の紹介のあるものが請願、ないものが陳情です。

議会に提出された請願等（陳情で内容が請願に適合するものを含む）は、担当委員会で審査されます。

なお、請願・陳情者の署名があれば押印は不要です。

請願等の書式（例）

○○○○に関する請願
（紹介議員がないものは陳情）

請願（陳情）の要旨

紹介議員
○○○○印

年　月　日
（あて先）昭島市議会議長

請願（陳情）者
住所　○○○○
氏名　○○○○印
電話　○○○○